

乙 貞

第128号 通巻23巻 第1号

2003年5月1日 発行

守山市立埋蔵文化財センター

Tel・Fax 077-585-4397

〒 524-0212

守山市服部町2250番地

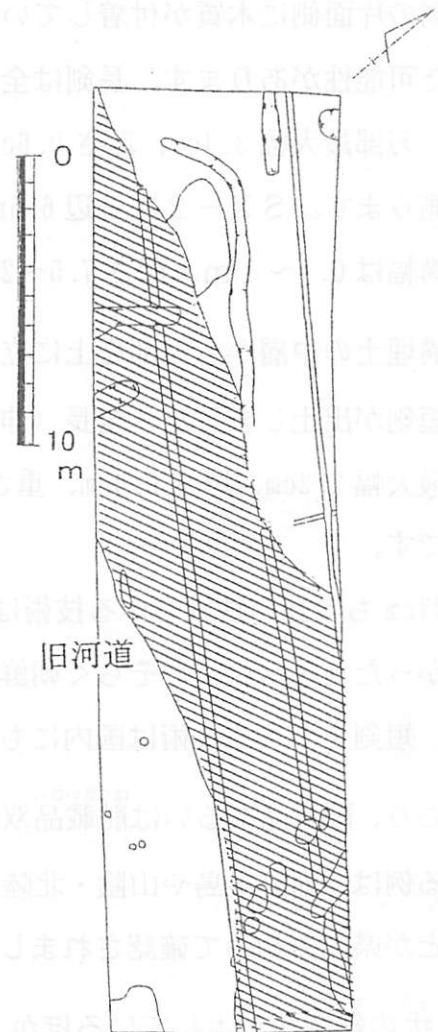
桜前線も列島内を駆け抜け、若々しい新緑の季節を迎えています。平成15年度が始まり新年度の事務処理が一段落する連休明けから、一斉に発掘調査を開始する予定です。

センター職員の顔ぶれには大きな変化はありませんが、教育委員会事務局に新しく文化財保護課が創設されるとともに、新たに清水重喜主幹を迎えました。清水主幹は下之郷遺跡の保存整備を主に担当しています。普及・啓発等の事業で見かけられたら、気軽に声をかけてください。

年度始めの乙貞は、新たな調査成果の報告が少なく例年編集に困るのですが、昨年度の調査成果や、今年度の埋蔵文化財センター行事を中心に報告したいと思います。

1、伊勢遺跡（85～87次調査）の調査

2月末から3月中旬にかけて、共同住宅・宅地造成に先立ち、伊勢町南代の区画整理地内において確認調査を実施しました。85次調査では近代の土取り工事によって、遺構面が完全に失われていました。宅地造成に伴う86次調査では、東西方向の旧河道を検出しました。検出面には須恵器・土師器片がみられ、中世には完全に埋没していたと考えられます。川の南側で、柱穴をいくつか検出しました。埋土から弥生時代から古墳時代前期と思われるが、区画整理地内でも遺構密度の低い地点です。共同住宅に先立つ87次調査でも、旧河道が検出されました。幅約10mを測り、黒褐色粘質土の堆積がみられました。一部断ち割りを行ったところ、深さ約1.5mを測る最下層から自然木や板材が出土しました。3つの調査地点は隣接し



ており、幾つも川が流れていたことがわかりました。(伴野) ▲伊勢遺跡⁸⁶87次調査全体図

2、金森東遺跡（30次調査）の調査成果

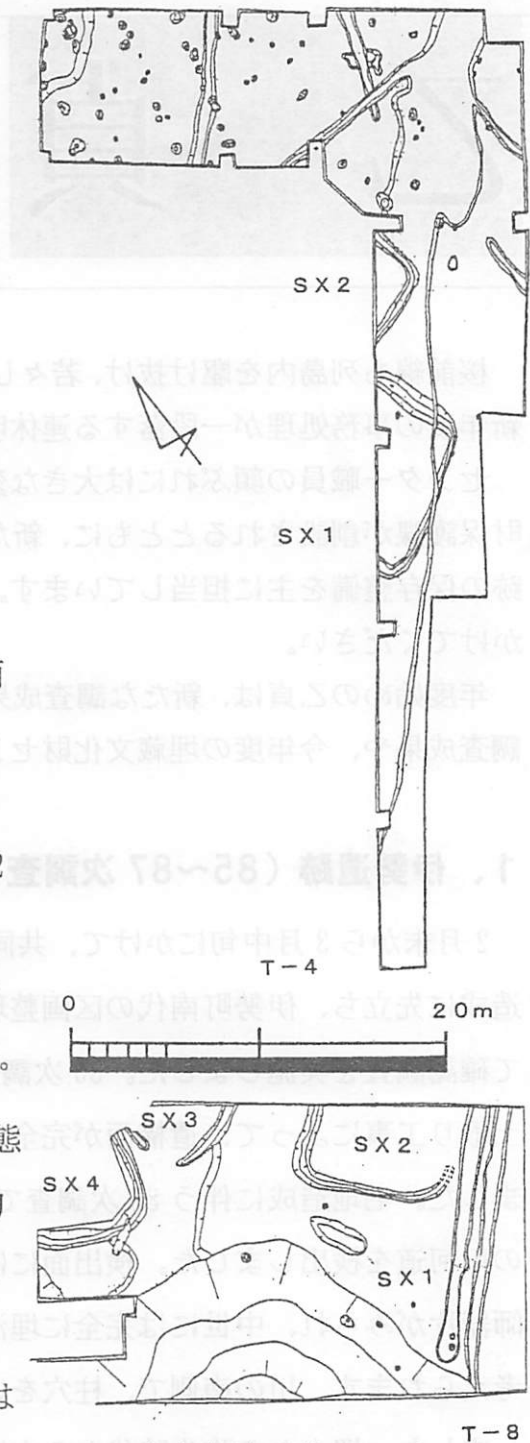
平成14年度に調査した第I工区T-4、T-8で、弥生時代後期後半から古墳時代前期の木棺墓、方形周溝墓が検出されました。これらの遺構から鉄製品や鉄生産関連遺物が出土しており、今回報告いたします。

T-8のSX-1は、最大長3.35m、最大幅1.05m、深さ0.3mを測る木棺墓です。北隅が先細り、隅丸長方形の平面形を呈しています。中から刃部を上にした状態で、緩やかなS字を描くように曲がった長剣が出土しました。調査時には平面断面ともに木棺の痕跡は確認されませんでした。鉄剣の片面側に木質が付着していて、木棺墓であった可能性があります。長剣は全長（伸展長）77.2cm、刃部最大幅3.4cm、厚さ0.6cm、重さ417.6gを測ります。SX-2は一辺6.5mの方形周溝墓で周溝幅は0.4～1m、深さ7.5～26.5cmを測ります。

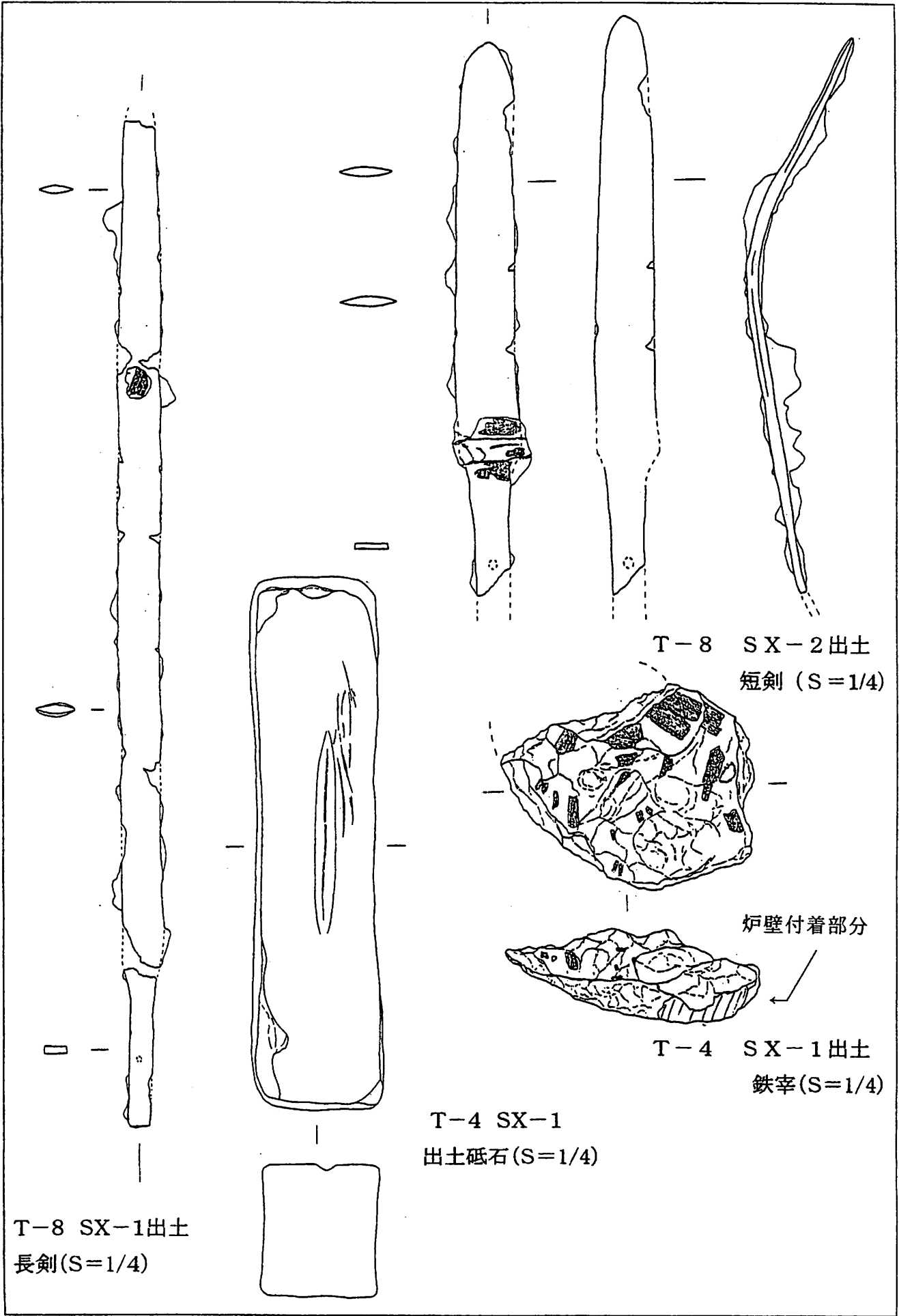
周溝埋土の中層から刃部を上にして、^{わんきょく}湾曲した状態で短剣が出土しました。全長（伸展長）22.3cm、刃部最大幅2.2cm、厚さ0.4cm、重さ56.1gを測るものです。

77cmもの長い鉄剣を作る技術は、当時の日本にはなかったとみられ、おそらく朝鮮半島製とされます。短剣をつくる技術は国内にもあったと考えられ

ており、国産品あるいは船載品^{はくさいひん}双方の可能性がります。鉄剣の刃部を上方に向けて副葬する例は、朝鮮半島や山陰・北陸など日本海沿岸地域に多くみられ、葬送儀礼を共有することが県内で初めて確認されました。このほかT-4の方形周溝墓（SX-1）からは、^{わんじょう てっさい}椀状の鉄滓が出土しているほか、鉄器を研いだとみられる砥石が出土しました。これらの遺物は5月16日よりセンターにて展示する予定です。多数見学にお越し下さい。（大岡）



▲ 金森東遺跡第I工区
T-4・T-8遺構全体図



T-8 SX-2出土
短剣 (S=1/4)

炉壁附着部分

T-4 SX-1出土
鉄滓 (S=1/4)

T-8 SX-1出土
長剣 (S=1/4)

T-4 SX-1
出土砥石 (S=1/4)

琵琶湖の歴史

埋蔵文化財センターでは、春季企画展を開催しています。守山川改修工事に伴って、弥生時代のムラが発見された小津浜遺跡や、中世の集落が発見された杉江遺跡・大宮遺跡、その周辺の横江遺跡・欲賀城遺跡などの調査成果を展示しています。多数見学くださるようご案内申し上げます。

記

開催テーマ 「湖辺集落を読むー新守山川関連遺跡ー」
開催期間 平成 15 年 4 月 26 日（土）～ 5 月 11 日（日）
入館時間 午前 9 時～午後 4 時
期間中無休・入場無料

☆ 守山市立埋蔵文化財センター友の会会員募集中

埋蔵文化財センター友の会は、身近な歴史や埋蔵文化財に興味をもつ方々の集まりです。文化財に親しみ、地域の歴史について理解を深めるために、滋賀県内・外の遺跡や博物館の見学や講演会などの活動のほか、関連情報の提供を行っています。歴史に興味のある方、郷土の文化財についてより詳しく知りたい方、この機会に是非ご入会下さい。

記

1. 会費 年間 2,000円（4月から翌年3月まで）
2. 申し込み 直接埋蔵文化財センター友の会事務局まで。(TEL077-585-4397)
3. 14年度の
主な活動 見学会「琵琶湖博物館企画展、北国街道（お市の里他）、八幡山城・奥石神社、安土城考古博物館特別企画展、大阪弥生博物館特別展、池上曾根遺跡、国立民族博物館湖西の文化財見学」、講演会等

埋蔵文化財センター歴史入門講座生募集のお知らせ

平成 15 年度の歴史入門講座生の募集を行っています。県下最大の野洲川が形成した肥沃な平野部に遺跡群が展開していますが、琵琶湖に注ぐ他地域の河川沿いにも大規模な遺跡の展開がみられます。本年度は県下の主要河川と遺跡との係わりをテーマに開講いたします。講師には、発掘調査の最前線で活躍されている県下の担当者をお招きする予定です。多数ご参加下さるようご案内申し上げます。

記

1. 全体テーマ 県内各河川流域の集落遺跡（予定）
2. 講座日程 11月を除く6月から12月の第3土曜日に開講致します。（計6回）
3. 受講料 2,000円
4. 定員 50人
5. 開講時間 午前9：30分から12：00まで
6. 場所 守山市立埋蔵文化財センター 2階会議室
申し込み・お問合せ 守山市立埋蔵文化財センター TEL・FAX 077-585-4397